別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号 措置	名補助事業の名称	補助事業者名	補助事業に要した経費	補助充当額	備	考
修又は 運営等	整 持補 維持 装工事 措置	美舗 鉾田市	36, 355, 000	16, 039, 000		

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表(令和2年度)

番号	措置名	補助事業の名称					
1	公共用施設に係る 持補修又は維持追	5整備、維 声道旭1-9号線改良舗装工事					
補助事	業者名	鉾田市					
補助事業実施場所 鉾田市上		鉾田市上太田地内					
補助事業の概要		災害時に住民の安全が懸念される場所について未然防止や緊急避難のための整備を行い、住民の安全で快適な生活を確保し、住民生活の不安を排除することによって、住民の福祉の向上が図られる。					
補助事業に関係する市 町村の主要政策・施策 とその目標		第2次鉾田市総合計画(2017年度~2026年度) 基本目標4 豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ 基本施策1 都市・社会基盤 主要施策2 道路体系の充実 ・市内の道路の改良舗装及び歩道整備等を行い、交通の円滑化と市民生活の利便性を 図る。					
事業開	始年度	令和2年度 事業終了(予定)年度 令和2年度					
事業期	間の設定理由						

	成果目標	成果指標		単	位	評価年度			令和3年度
	「道路体系の充	市民満足度調査	i. ///٩///٩/		%				
	実」の満足度	による「道路体系の充実」の流	目標付		%		(33	
	(旭地区) 33%	足度(旭地区)	達成	,	%				
			成果実						
			目標信						
			達成						
補助事業の成果目標及			成果実						
び成果実績			目標何						
			達成						
						の設定理由			
	供用開始後の令和3年度以降に成果指標の数値が明らかになる為							為	
	補助事業の定性的な成果及び評価等								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
	活動指標		W 41 H		位	令和2年度			
補助事業の活動指標及	改良舗装工事 L=220. W=5.5m 排水整備		活動実		m	220			
び活動実績			百期兄		m	220			
			達成	芝 ,	%	100			
補助事業の総事業費等	令和2年度							備	考
総事業費	36, 355, 000						36, 355, 000		
補助充当額	16, 039, 000		0			0	0 16, 039, 000		
うち文部科学省分		16, 039, 000							16, 039, 000
うち経済産業省分									0
補助事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法			契約の相手方			契約金額	
道路改良舗装工具	F	一般競争入札 (株)村田工業(鉾田市) 36,355,000				5,000			
補助事業の担当課室		鉾田市建設部道路建設課							
補助事業の評価課室	鉾田市	方建設部道路	各建設課						

別紙

補助事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	補助事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運 営等措置	市道旭1-9号線改良舗装工事
補助事業者名	鉾田市
補助事業の成果目標	「道路体系の充実」の満足度(旭地区)
補助事業の成果指標	市民満足度調査による「道路体系の充実」の満足度(旭地区)
評価年度	令和3年度
成果実績	30. 1%
目標値	33%
評価年度の設定理由	供用開始後の令和3年度以降に成果指標の数値が明らかになる為
	供用開始後の令和3年度の成果指標の数値は目標値を下回っているが、関係地区住民からは、整備後、道路の水たまりが解消し、傷んでいた路面もきれいになり、有事の際の避難路として十分機能するとの声が聞かれていることから、本事業により、安全安心な避難道路整備が出来た。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無